



発行:(株)山研ビルサービス 発行日:2020年11月25日

272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738

HP: <http://www.yamaken-bs.com> E-mail: office@yamaken-bs.com

『人生の苦しみや悲しみが人間の根を深くする』 松崎 運之助 (みちのすけ)

「命そのものが豊かで深い」そう語るのが、夜間中学校で30年以上教鞭を執ってきた松崎先生である。戦後の動乱期を母子4人で貧しくも心豊かに育った松崎先生にご自身の歩みをお話いただいた。《満州から日本に引き揚げてきた後は長崎に移り住み、そこで弟と妹が生まれました。しかし私が小学校3年生、弟が3才、妹が2才の時、両親は離婚、住んでいた家は売り払われ母は3人の子供を抱えて無一文になりました。仕方がないので市内のどぶ川沿いに建てられたバラック小屋で生活するようになりました。もとは近所の商店の物置で、一坪(3.3㎡)の広さです。トイレやお風呂、台所がなかった為、近所の共同水道や公衆便所を利用していました。母は生活費を稼ぎに朝早くから日銭がもらえる力仕事に出かけて行きました。男性に混ざって仕事をするせいで、帰宅後の肩はパンパンに腫れ上がっていました。私が水を含んだタオルで肩を冷やしてあげると気持ちが良いのか、疲労困憊の母は、ストーンと眠ってしまいます。しかし子供である私達は寂しくて仕方ありません。大好きな母の帰りを待っていたのに話したいことが山ほどあるのにすぐ寝てしまうのですから。そこで、母を迎えに行こうと思いつきました。帰路にある橋の上で待っていれば、帰り道に話ができる。私は幼い弟と妹の手をしっかりと握り締め、夜遅くの飲屋街で母の帰りを待つようになりました。母の姿が遠くに見えてくると3人で歓声を上げて母の元へ一直線。飛びついたり、押したり引いたり大騒ぎです。母も迎えに来てもらったのがよっぽど嬉しかったのでしょう。三人の頭を交互に撫でて、疲れているにも拘わらず、よく近所の神社に寄り道をしてくれました。石段の一番上まで上がって妹を抱っこして座り、その左右に私と弟がぴったりとくっつき、煌めく長崎の夜景を見ながらひとしきり話しをするのです。たどたどしい妹と弟の話にも母が辛抱強く耳を傾けていた光景が鮮明に心に残っています。「臭い、汚い」と学校ではいじめられ、お金がないのでひもじい思いをしたこともあります。しかし、母と子の間には真っ青な空が広がり、爽やかな風が吹いているかのようでした。確かに貧しい暮らしでしたが、心までは貧しくなかった。むしろ豊かであったとさえ思うのです。》【月刊誌『致知』11月号より抜粋させて頂きました

私の子供の頃を思い出しました。家は両親が仲良くて、明るい楽しい家庭でしたが、給料日前になると毎月だご汁が続いていました。昔の親達は、私達を必死で育ててくれたんですね。



山下久人

※インタビュー
コロナ渦中、
みんな
なにしてる？



●山下信之(取締役社長)

先日、11月13日にビルメンヒューマンフェア(洗剤や清掃機械の展示会)に行ってきました。例年までは200社位出店していましたが、今年はコロナの影響か、70社位しかなく少しさびしい感じでしたが、消毒剤や空間除菌機材など、これから必要となる物が多く見られました。また、来場者も自分より若い方が多く、いろんな企業が注目しているのかと感じました。今後も貪欲に知識を取り入れて、専門家としてオンリーワンの会社を創って行こうと心に誓いました。



●奥村恵美(総務部部長)

今年は、会社の行事も苦渋の選択の結果なくなってしまい、淋しい1年となりました。個人的にも今までとは違い自由が制限された気分で、戸惑った年であったように思います。皆さんはいかがでしたか？

私は、一緒に富士研で学んだ同班のメンバーとの「オンライン飲み会」、初孫のお食い初めの「オンライン中継」、名古屋に住む息子夫婦との「オンラインゲーム」と、今まで経験しなかったことを若い人たちの力を借りながら楽しみました。

初めは慣れませんでしたでしたが、会えないストレスからは解放されました。でも来年はやっぱり研修会、社員旅行、忘年会など実施でき、皆さんと楽しめたらいいなと思います。

そのほうが絶対いいですね。(笑)

今年もあとわずかです。

来年はこれまでの生活が戻ってくることを祈り、健康に注意して過ごしましょう。



●石川里美(総務部)

先日、野田市にある『清水公園』へ家族と遊びに行きました。天気も良く、たくさんの方が来ていました。

アスレチックは日本最大級で、難易度の低いものから高いものまであり、実際にレスキュー隊やスタントマンがトレーニングに利用することもあるそうです。私も子供達に負けじと色々なアスレチックに挑戦しましたが、とてもかないませんでした。秋空の下、思い切り体を動かし、良い気分転換のできた1日でした。



南の島のLove Letter ㊟

みなさま、こんにちは😊 お元気で おすごいですか...?
 わたしたちは、もうすぐ12月10日で 島に来て6年目の まだ半そで
 すごせる、あたたかい日々を過ごし、たのしんでいます。Go to キャンペーンで
 一時よりも、お客さまがふえて、すこしにぎわっています。😊😊😊
 わたしたちも Go to キャンペーンで、那覇に行きました。映画を2つみて
 ショッピングしてきました。ホテル代が0円にたまってしまっただけ。びっくり!
 ふたつの島では できごととして、遊んできました。見てきた映画は、どちらも
 娘の見たかったアニメで、ひとつは...まこと 言わなくても やかすくらい大ヒットの
 あの映画です。😊 とても素晴らしい...!! もうひとつは、「ヴァイオレット
 エヴァーガーデン」この作品は、愛することを知りたくて、でも...わからなくて
 必死に生きた女性が 最後「あいつを」がわかるようになるまで
 の壮大なストーリーです...。感動しました...。アニメとはいえ、子どもの
 ためのものだけでなく、今の大人に必要なメッセージがたくさん
 入っているので、みていて とても 学びにもなります。😊😊

今は、パソコンからも手軽に たくさんの映画がみられるので
 とても たのしいです。島にも、レンタルDVDの、ツタヤもあり、とても
 ありがたいです。島の大自然も大好きだけど 時々、文化にふれる
 ために お出かけをするのも 大スキです。😊😊😊 色んな たのしみ
 あって ありがたいなあ...。😊😊😊 ｺﾝﾀﾞ 大変なことも
 あるかもしれませんが このときいかして 学ぶことを 学んだり、楽し
 きを見つけ たのしんだり、さらに成長する方へ じと 歩みを進めたいと
 思うこのごろです。😊😊😊 みなさま
 たく、すこやかに おすごしに ならぬよう 祈っています。
 ヴィニコ

◆ 12月の行事

- 12/13(日) すす払い・事始め
- 12/21(月) 冬至
- 12/25(金) クリスマス
- 12/31(木) 大晦日



13日は正月事始めの日。
 年末とお正月の準備をして行きましょう!
 冬至は1年で最も昼の時間が短い日。
 本格的な寒さが到来しますが、これから
 昼が少しずつ長くなるので、春に一步步つ
 近づいているとも言えますね。



◆ 健康だより 《体の血流を促し、冷えを予防しましょう》

【ワンポイント】 こまめな水分補給、なるべく階段を使う、
 足指・足首をほぐす、ゆったり入浴(37~40°)、足を高くして寝る、
 寝たまま手足の指をグーパーする...など

【耳のマッサージ】 ※全身の血行改善に有効です。

- ① 耳の付け根を、人差し指と中指ではさみ、上下にしっかりと摩擦する。
- ② 耳の端をつまみ、上、左右、下と引っ張る。
- ③ 手のひらで両耳をしっかりふさぎ、一気に手を離す。



◆ 末端の血行が要!

★一日のスタート...

‘おまじないの言葉’

今日も一日元気だ!

...と言って

お腹をポンとたたき

その反動で起きてみる。



◆ 簡単クッキング

《冬の寒さを乗り切るために身体の温まる野菜を積極的に取りましょう。》

(カボチャ・ゴボウ・ニンジン・じゃがいも・ハス...など)

★冬至の日にはカボチャ

【アズキとカボチャのいとこ煮】

- ・カボチャは3cm角に切り、やわらかく蒸す。(レンジでチンすると簡単です)
 - ・ゆでアズキ1缶とカボチャを鍋に入れ、しょうゆと塩少々で味つけし、煮含める。
- ※蒸したアズキを使う場合などは 砂糖を加えて下さい。



★ハクサイの浅漬け

白菜のおいしい季節。

塩と昆布だけでシンプルに...

- ・白菜300g(白菜1/8玉)
- ・塩小さじ1強(2%)
- ・昆布(適量)

材料をボールに入れて混ぜてからポリ袋に入れて重しをして半日位漬ける。食べる時、お好みでしょうゆとごま油を



編集後記

『幸せは心の容器に何を入れるか次第』 フランスの哲学者 モンテーニュの言葉。

日本でコロナが確認されて約11か月。当社も予定していた行事が中止となり、皆さんとは電話が中心で、お会いする機会がありませんでした。私自身生活環境の変化で、時には鬱々とした気持ちになり自分の心のひ弱さと葛藤する日もありました。家族、友人、仕事仲間が互いを心配し思いやり、世界の幸せを願う時、自分の心も癒されていくことに気づきました。自分の弱さがあるから大切なものがわかるのかもしれない、そう感じます。前向きな言葉を自分にも仲間にも贈りましょう。そして来年はみんな一緒に幸せな年にしましょうね。(戸佐)